KSRP 北九州学術研究都市
Kitakyushu Science and Research Park

北九州学術研究都市
大学研究シーズ集

(公財) 北九州産業学術推進機構
Kitakyushu Foundation for the Advancement of Industry, Science and Technology
FAIS

建築物の耐震性能評価法の高精度化と生活保全の向上化

既存建物の地震応答解析により構造性能を精度よく評価し人命の安全、生活の保全を実現

研究課題

今後起こるであろう大地震に備えて，町や都市の基盤を構成する建築物の耐震性能の高度化は必要不可欠である。

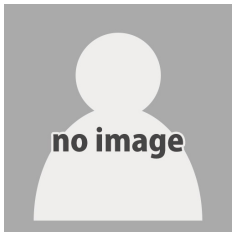
私の研究

【研究キーワード】
■建築構造 ■RC造建物 ■地震応答解析 ■構造実験 ■組積造建物 ■地震工学

【技術コンセプト】
既存建物，とくに古い鉄筋コンクリートの耐震性能評価法について，より詳細に評価することをめざし，部材実験データに基づいた地震応答解析により，耐震性能を評価することができる。

【研究内容】
建築物の耐震性能の高精度化に加えて，近年，「人命の安全」のみならず「生活の保全」への要求も強く望まれるようになりつつある。このような状況のなか，まず，既存建物の耐震性能を精度よく評価することが重要となる。一般的に用いられている評価方法は，耐震性能を安全側に評価されることが多くある。そこで，普段評価されていない柱の構造性能を評価し，それらを用いて地震応答解析を行うことで建物全体の耐震性能を評価することができる。

研究者



【プロフィール】
北九州市立大学国際環境工学部・大学院国際環境工学研究科
建築デザイン学科（構造・施工）
保木　和明（ホキ　カズアキ）